



自然を
楽しむ

63

「アリがとう」

北村 豊

(小布施町栗ヶ丘)

カタクリの花は清楚で、本当に美しいですね。

美人薄命と申しますが、花はそうであってもこの植物は40～50年もの長寿だと推定されています。

この種子には、脂肪酸やショ糖等のアリの好物を含有した“エライオソーム”という部分が付着していることにより、アリが種を巣に運んでくれます。

大河原恭祐氏の論文によると、親のカタクリより離れた実生の個体ほど、すぐ近くの個体に比べて生存率が高いそうです。なるほど！アリ様々ですね。